

71期生 進路だより

No. 29

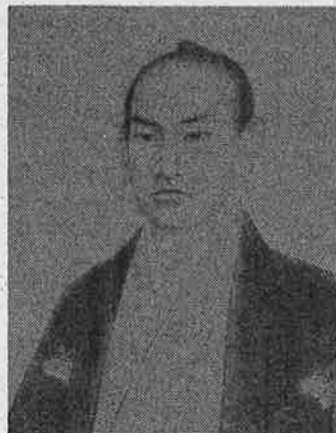
『自分に厳しく・・・』

一 志を立てよ
 二 気を振るえ
 三 学に勉めよ
 四 稚心を去れ
 五 交友をえらべ

啓発録

橋本左内

左内が十五歳の時に書いた大人になるための決意



ある中学校に行ったときに玄関に掲示してあった文です。橋本左内は、福井藩の出身で、幕末から明治にかけて脚光を浴びた若者です。西郷隆盛は、橋本左内の才能と考えに影響された一人です。また、明治維新にかかわった人の多くも左内の才能を高く評価しており、「五箇条の御誓文」も左内の考えが反映されているとの節もあります。残念ながら、左内は安政の大獄で若くしてその生涯を閉じます。橋本左内の「啓発録」の中で、次の5つの言葉（五訓）が有名です。

1. 志を立てよ（立志）

自分を育てるのは自分である。強く正しい人間になるためには、自ら進んで自分を鍛えよう。

2. 気を振るえ（振気）

人生はすべてに勝つことである。誘惑に勝ち、苦難に勝ち、自分に打ち勝つ根性を養おう。

3. 学に勉めよ（勉学）

物を学ぶことは、人間として成長するためである。学問、技能の習得を通じて道徳心を磨き、人格を高めよう。

4. 去稚心（稚心を去れ）

他人に甘える事無く、独立独行の精神を尊重し、自分の足で歩ける人間になろう。

5. 択交友（交友をえらべ）

軽薄な人間は友とするには足りない。勇気と根気・和敬（心をおだやかにして慎み、相手を敬うこと）の心を備えた礼儀正しい人間を友として選ぼう。また、そのように友を引き上げよう。

君たちと同じ15歳の少年が書いた文章です。40年近くも前に15歳を過ぎた今の私にも書けない文章ですし、自分がそのように暮らしているかといえば疑問です。（「まだ14歳やもん。」という人はまず四からかな…）

とても強い意思を表した「啓発」（気づかない点を教え示して、より高い認識や理解に導くこと）です。「志は天から降ってくるものではない。自分で探し出すものである。」と彼が現代の我々に語りかけているのです。

自分に厳しく、他人に優しく生きていきたいものです。

第2回進路説明会

11月2日（木）午後3時40分より本校多目的ホールにて第2回進路説明会を開催します。多数のご参加よろしくお願ひします。

奨学金の案内

アブラック小児がん経験者・がん遺児奨学基金

応募できる人

- ① 奨学金受給時に高等学校等に在学中（当年度入学希望者を含む）の方
- ② 「がん」により主たる生計維持者を失った遺児で、経済的理由により援助を必要とする者
- ③ 18歳未満で小児がんを発症した小児がん経験者で、経済的理由により援助を必要とする方
また、収入による制限があります。がん遺児の場合、成績の基準があります。
詳しくは出口まで。

出願時期

12月19日までに担任の先生か出口まで申しこんで下さい。必要な書類をわたします。

奨学金の額

月額2万5千円（給付）

貸与期間 4月から正規の卒業期まで

（裏面に続く）